講習の名称：植物の形を支える細胞骨格
担当講師：佐野　史
講習開講日：平成 28 年 8 月 24 日
時間数： 6 時間

主な受講対象者：理科を担当する中・高教諭、植物や細胞に関心の深い小教諭

キーワード：植物、形態、細胞骨格

講習の概要：
現行の学習指導要領から高等学校生物で学習することとなった内容の一つに「細胞骨格」がある。細胞骨格は細胞の形を決める重要な構造であるが、特に植物は細胞をレンガのように積み上げて構築するため、細胞骨格が決めた細胞の形が個体全体にまで影響を及ぼす。本講習では、細胞骨格と植物の形づくりに関する講義を行った後、細胞骨格を実際に顕微鏡で観察し、細胞骨格の重要性を再認識することを目的とする。

講習の展開：
第 1～2 時限　植物の体のつくりと細胞骨格に関する講義
第 3～5 時限　実験（細胞骨格の染色と観察を予定）
第 6 時限　履修認定試験

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：
高校生物程度の知識があることが望ましい。

授業の形式：
講義および実験。講義はパワーポイントを用いて行い、適宜プリントを配布する。

履修認定試験：
講義および実験の理解度について問う。当日配布したプリントの持ち込みは可。

テキスト・参考文献：
特になし